



▲お散歩の途中に見つけた花の匂いをかく保育園児たち




# あさひむら

## 議会だより

春爛漫の村内を  
てくてく、わくわく、  
保育は「歩育」。

満開の桜の中を、散歩中のあさひ保育園年長「きりん組」の皆さん。保育は「歩育」とも言われ、散歩はただ歩くだけでなく、発見や刺激がいっぱいの「生きる喜びを実感し、生きる知恵を学ぶ」直接体験です。自然豊かな朝日村、コロナ禍でも大いに散歩して、心身ともにたくましく育てて欲しいものです。

 アプリで散歩中の園児たちの動画が見られます

### もくじ

・3月定例会・当初予算全員協議会 .....	2
・前年度予算繰越事業 / 榎山スノーテックとの協議終了.....	3
・朝日村男女共同参画計画策定、広域連合議会・組合議会報告	4
・一般質問 村政を問う .....	5~9
・特集「住み良い朝日村はあなたが創る」.....	10
・議員活動報告・議員活動日誌 .....	11
・村民の声 / 齊藤勝則議員全国議長会表彰 / ちょこっと訪問 / 編集後記	12

### ●「議会だより」第40号

発行日/2021年4月30日  
発行/朝日村議会  
〒390-1188 長野県東筑摩郡朝日村  
大字古見1555-1  
TEL.0263-99-2001(代)  
FAX.0263-99-2745  
Eメール:gikai@vill.asahi.nagano.jp  
印刷/川越印刷株式会社

令和3年度  
一般会計

コロナ、防災、子育て支援対策など

# 総額25億7,700万円

大型建設事業減少に伴い、前年比22.9%減額の一般会計予算

# 3月 定例会

## 3/4 ~ 16

3月定例会が3月4日(木)~3月16日(火)までの13日間で開催された。今議会では令和2年度補正予算と令和3年度当初予算の審議が行われた。新年度予算総額25億7,700万円は前年比▲7億6,500万円(率にして▲22.9%)の大幅減になったが、その主な要因は中央公民館アスベスト除去、小学校トイレ改修など、時限的な地方債や補助金を活用した建設事業の減少によるもの。議会は16日最終日、村提出の全議案を原案どおり可決して閉会した。



予算	15件 (令和2年度補正予算 令和3年度当初予算)
条例	9件 (制定1件 改正8件)
その他の事件	6件 (古見ふれあい親水公園指定管理他)
会議規則	1件 (朝日村議会会議規則改正)

### 当初予算 協議 全員 当質 会疑

#### 条例等

\*主なものを掲載

#### 村の医療体制を検討

村附属機関設置条例一部改正、及び特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例一部改正。

「村医療体制検討委員会」を設置する関係条例の整備

#### 妊産婦、福祉医療対象

村福祉医療費給付金条例全部改正  
妊娠届出が受理された月から出産した翌月までの期間を対象。その他給付内容を拡充するため

条例を整備

#### 介護保険料改定

村介護保険条例一部改正  
施設等への支払が増加、制度を維持していくため令和3年度から令和5年度の保険料を増額改定  
基準額(月額)を5,500円から7,000円に。



令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、基幹収入である村税の減収と国勢調査人口減少による交付税の減収が予想される。村は第6次総合計画の『福祉あふれる元気で明るいむらづくり』を目指す2年目。限られた予算の中で早く平常が戻り、村民の日常生活を実現するため「新型コロナウイルス感染症関連対策」「防災対策」「インフラ・公共施設マネジメントの推進」「移住定住・子育て対策」を重点に取り組む方針を示した。

#### 令和3年度当初予算

#### 村税減収

問 新型コロナウイルス感染症の影響以外にも、基礎控除額の変更で住民税は下がると思いますが、

答 控除額変更による影響はな  
いと見込んでいます。

#### 行政情報メール配信・アプリ 連携システム運用業務 事業費 110万円

問 「ガラケー」用の電子メールの配信を考慮してもらえるか。

答 メール配信サービスはガラケーでも対応。

要望 配信サービスでの情報発信も住民サービスですので是非充実を。

#### 災害時要支援者台帳システム 運用事業費 118万円

問 情報は各地区に提供してもらえるのか。

答 対象者へは、情報提供に同意

するか確認を行っている。平時は同意のある方のみ、もしもの時は、同意がない方も関係機関に情報提供できる体制を整えている。

#### 空き家調査事業費 310万円

問 どういう目的で、どのように進めるのか。

答 特定空き家対策や、家主不明の空き家対策等の実施には、計画策定が必要となり、そのための調査を今年度行う。調査を進める中で、空き家バンクへの登録促進も実施。

問 村内にある空き家に対して対策が取られ、将来にわたり空き家が放置されていくことがなくなる方向か。

答 空き家をなくすというのではなく、建っていると危険である等特定空き家対策実施が主な目的となる。

#### 緊急浚渫推進事業 内山沢の土砂除去 事業費 516万円

**鳥獣被害防止対策**  
事業費 1,526万円

**問** 既存の鳥獣柵の管理が行き届かない箇所は、管理費用は、予算に含まれるのか。

**答** 管理が必要となる除草剤等助成も考えている。

**観光施設管理運営関連**  
事業費 932万円

**要望** 外壁塗装（コーティング）にこだわらず、施設維持のための対策を。

**ファミリースポーツ事業**  
利用料金補助  
予算額 6万円

**要望** 登録があっても、利用実績がないという現状から、事業の利活用について検討を。

劣化し、もろくなった  
**小学校プール外壁改修工事**  
修繕費520万円

**テニスコート照明取替事業**  
事業費 154万円

**問** 他のスポーツ施設で計画しているところは。

**答** グラウンド、スケートリンクがあり、計画により整備する。

## 令和2年度15事業

**総額4億3,900万円繰越!!**  
**3年度予算規模は実質30億超えに**

村は令和2年度補正予算のうち、繰越事業について議会に説明した。それによると、2年度事業中の15の案件が完了できず、3年度の事業へ持ち越しとなった。そのほとんどが大型主要事業である中央公民館講堂改修事業、小学校のトイレ改修事業、テレワークシステム構築事業、移動系防災行政無線設備更新事業などである。また、その進捗度が10%に満たないもの、事業終了予定が9月になるものなどあり、議員からは「発注・進行管理に問題が無いか」「民間なら工事の遅れに対し補償を求めたりする」など厳しい意見が出された。結果、繰越事業費を含めた新年度予算は実質30億1,600万円とすることが判明した。

予算規模の大きい繰越事業	単位：千円	進捗率
・中央公民館講堂改修事業	105,470	50%
・移動系防災行政無線設備更新事業	92,539	15%
・小学校トイレ改修事業	79,145	33%
・テレワークシステム構築事業	30,570	50%

## 人事案件

**選挙管理委員会**  
任期満了に伴い、新たな委員及び補充員が選出されました。

委 員	矢野下 敬司
	村澤 由人
	三村 清
補 充 員	久保沢 実
	清水 直子
	平林 史子
	上條 秋子
	藤森 勝

**【任期】**  
令和3年3月27日から  
令和7年3月26日まで

## ＝総務産業委員会＝

1月20日、JA青年部朝日支部と議会代表との意見交換会が行われました。主な議題は公衆トイレの増設、排水路の整備、援農支援、風食防止対策などで、朝日村の農業や農家が直面している課題や将来に向けての対策など、有意義な情報交換の場となりました。その後、議会では総務産業委員会で検討、経過を3月12日の議会全員協議会に報告しました。

今後議会では行政の所管部署と話し合いの場を持ち、課題や問題を共有し、対応をしていくことを確認しました。

総務産業委員長 高橋 良二

## 前スキー場指定管理者 榎山スノーテックとの 指定管理解除協議終了へ!!

村は、榎山スノーテック(株)から買取り要求があった、スキースクールのユニフォーム40着分と降雪機カバー20基分合わせて2,571,200円を補正予算に計上した。林邦宏議員から「ユニフォームは村で用意するものか、中古品を新品価格で購入するのか、指定管理者が買ったことを証明できないカバーを買うのは如何なものか」と、予算の修正案が提出された。しかし、議会は最終日、修正案を反対多数(反対6賛成3)で否決し、村提出の補正予算を原案通り可決した。今後、村は必要な購入手続きを行い、再請求等が無いよう「確認書」を取り交わす予定。これで榎山スノーテック(株)との指定管理解除協議は全て終了することになった。



購入したスキースクールユニフォーム

# 朝日村 男女共同参画計画策定

9年ぶりに「第3次朝日村男女共同参画計画」（令和3年度から7年度の5年間の計画）が完成しました。

令和2年7月10日、村は第3次計画を策定するため、男女共同参画審議会（男女ともに5名ずつ10名の委員）に諮問しました。今年2月の答申に至るまで、村民アンケート調査を始め5回の審議と4回の庁内会議を経て策定に至りました。（詳細は村ホームページに会議録を公開）

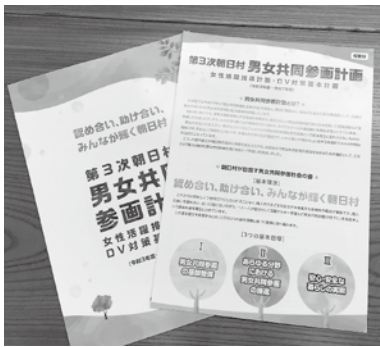
計画の目指す姿は「認め合い、助け合い、みんなが輝く朝日村」です。男女という性別だけにとらわれるのではなく、個人の違いを認め合い、互いに助け合いながら一人一人が自分らしく活躍できる、一歩進んだ男女共同参画の村づくりを目指します。このため今年には基盤整備に取り組み、条例を制定します。全戸配布の概要版に具体的な取り組みと、実効性を高めるための目標値を設定しておりますので

ご覧ください。ちなみに、議員選挙の女性候補者の割合は35%としました。

男女共同参画計画は女性活躍推進計画とDV対策基本計画も合わせて位置づけてあります。

社会は大きく変化しようとしております。こうした状況の中、村の将来未来図を想像してどのような村の姿が暮らしやすいのか、その手がかりとして第3次男女共同参画計画が大きな役割を果たすことに期待します。

朝日村男女共同参画審議会会長  
塩原智恵美



## ＝ 広域連合議会・組合2月定例議会 ＝

### 松本広域連合議会報告

2月定例会は2月12日に開催された。令和3年度一般会計予算総額47億1,041万円を議決した。このうち消防費が全体の92%を占める。H30年2月策定の「第2次常備消防力整備に係る中、長期構想」に基づいて予算化。更新時期を迎えた消防車両や老朽化した消防署の改修・設備の更新である。今後は消防局本部庁舎の通信指令システムの全面更新(R6)に向けて準備を進める。今年の朝日村負担金は8,261万円。

(塩原智恵美)

### 松塩地区広域施設組合報告

2月定例会は2月18日に開催された。新年度のごみの処理量は97,389トンを見込み、予算概要は27億2,562万円と執行する事が可決された。令和9年度に供用開始が計画されている新ごみ処理施設は現松本グリーンセンター敷地内に建設することが決まり、地元町会との覚書締結も済ませ、今後の事業計画に沿って、焼却灰・飛灰発生量の少ない焼却炉の選定、建設場所の決定、基本設計へと展開する。

(林 邦宏)

### 中学校議会報告

2月16日(水)15時30分から松本市・山形村・朝日村中学校議会2月定例会が松本市役所において開催され、令和2年度一般会計補正予算と令和3年度一般会計予算について審議しました。

補正予算の主な内容は歳入歳出からそれぞれ461万円を減額するもので、主な内容は光熱費・使用料・委託料の更生減によるものです。令和3年度予算は令和2年度予算より2,191万円増額予算であります。増額の主な内容は、GIGAスクール端末とICT支援員配置業務委託および校用器具増設によるものであり、全会一致で承認されました。（清沢正毅）

### 松塩筑木曾老人施設組合報告

2月定例会が15日、管理者である3市長11町村長と議員24名が出席し開催され、新年度予算42億5,000万円など7つの議案を採択しました。

組合は現在、コロナ感染症対策により業務負担、経費負担が増大、施設入居者の面談もままならず入居者数の減少、介護人材不足等により厳しい経営状況におかれています。そのため、昨年をもって通所介護事業の休止、人件費削減のため10施設の所長制をやめ、複数の施設を担当するエリアマネージャー制を導入するなど、経営改革に着手し、事業継続のため体制強化に努めています。（中村文映）



# 村政に問う!!

一般質問とは、議場において議員が日常活動と住民の声や疑問をもとに、村政全般にわたり行政の姿勢を質すものです。

## ここが聞きたい 9議員 14項目

### 上條 昭三議員

- 1 コロナ感染防止対策の継続とワクチン接種について
- 2 洪水浸水想定ハザードマップの作成について
- 3 地域プロジェクトマネージャー採用について

### 北村 直樹議員

- 1 山形村との観光振興提携について
- 2 山林火災対策について

### 上條 俊策議員

- 1 旧役場庁舎解体について

### 高橋 良二議員

- 1 地区役員についての進捗状況は

### 清沢 正毅議員

- 1 協働のむらづくりについて

### 高橋 廣美議員

- 1 人口増、村の活性化対策の為に新たな雇用環境の構築の必要性について

### 林 邦宏議員

- 1 檜山スノーテックとの対応について

### 中村 文映議員

- 1 砂塵・風食被害の実態と対策について
- 2 多様性が求められる社会に対応した情報発信について

### 齊藤 勝則議員

- 1 ワクチン接種対応について
- 2 デジタル化の問題点

**問** 感染の第3波はようやく落ち着きつつあることから3月、10都府県に発令中の緊急事態宣言は解除されました。解除された地域からの人の動きが活発になれば、再び感染が拡大する可能性が高くなります。ワクチン接種が完了するまでは、今までどおりの朝日村独自の感染防止対策の継続をお願いしたいと思います。また新型コロナウイルスワクチンの朝日村での接種スケジュールはどのようになつていきますでしょうか。

**住民福祉課長** コロナウイルスのワクチンは4月の下旬に1箱975回487人分が到着する、接種対象者に4月上旬にクーポン予約券を発送と同時にコールセンターを開設、必ず全員が予約確認すること。順番は施設入居者及び職員、次に90歳以上の方の順。

**洪水浸水想定ハザードマップの作成について**

**問** 朝日村で1000年に1度の大雨を想定しての洪水浸水ハザードマップの作成をどのように考えていますでしょうか。

**総務課長** 県は1000年に1度レベルの洪水浸水想定区域図を作成して長野県のホームページに掲載している。今後それを整備して村のホームページに洪水浸水ハザードマップを掲載していく。今後、全戸配布の防災マップへの掲載も検討する。

**問 地域プロジェクトマネージャー** に特産品を生かした商品開発など、幅広い分野で活躍して市町村が活性化に必要なノウハウを持った経験豊かな人材を登用することで、指導力を発揮してもらうことが狙いであるということです。朝日村でもこの新制度を活用して地域プロジェクトマネージャーの採用を検討してください。

**企画財政課長** 地域プロジェクトマネージャーは国の支援額が高額となるため、経験豊かな人材の採用が可能となる、今までは無かった専門的な知識を有する人材の採用を検討する。



コロナ感染防止対策継続



上條昭三 議員

## 村長 コロナが終息するまで村独自の対策は継続する

## 村独自のコロナ対策の継続は



北村直樹 議員

## 山形村との観光振興提携は

**答** 両村互いに観光連携を進めていくことで合意

**問** 2月に山形村長選挙が行われ、現職の本庄利昭村長が当選。本庄村長の公約に、移住を促すための施策の1つとして「山形村の魅力発信には観光振興は欠かせない。山形村の観光資源を活かしつつ、朝日村との新たな観光提携も検討を深めなければならぬ」と謳われておりました。人口減少・少子高齢化が進む地方行政においては、これからの観光の在り方や地域経済の活性化は単村レベルで行うのではなく、隣接する地域との広域にわたる施策が求められる時代に突入していると感じております。よって次の質問をいたします。

①山形村との観光振興提携について当局の見解は？

②生活面や医療面・農業分野における山形村との今後の関わり方については？

③隣接する「松本市・塩尻市」との地域連携構想については？

では互いに強い合意が出来ている。両村が協力し合い観光連携をすることで新たな人の流れを生むと確信している。

②生活面・医療面においては、当村より広域バスを運行し、山形村へのアクセスを積極的に行っていく。農業分野においては、農業従事者の高齢化をはじめ、新規就農者の確保、風食防止対策等々、両村関連課題がある。これらの共通課題も今後は山形村と一緒に考えていきたい。

③両市とは交通面では連携をしているが、観光面においての具体的なビジョンは現時点ではない。しかし、両市の観光客が少しでも朝日村に来ていただけるように研究をしていきたい。



山形村観光施設風景



上條俊策 議員

## 旧役場庁舎解体と後利用は

**答** 有利な起債決定により着手したい

**問** 旧役場庁舎は、地区住民の意向により、解体して公園にして欲しいということになり、アスベスト調査もされている事と思いますが、来年度予算書に反映されていません。そのことに関して質問させていただきます。

① 来年度解体等の予定であれば、予算計上されるものかと考えますが、計上しない理由は？

**村長** 平成3年から5年まで、解体費用も有利な起債が可能になりそこで今その内容検討をしている。結果をみて速やかに対処していきたい。

**企画財政課長** 公園を防災公園という位置付けにすれば解体費用も有利な起債（緊急防災減災事業 補助率70%）が使えるので、県とか関係機関と打ち合わせ中でありませう。

② アスベスト調査の進捗状況は？

**企画財政課長** アスベスト調査は終了し、結果は増築部分で52箇所点検中6箇所で建材等にアスベストが確認された。（処理費用見積 依頼中）

③ 解体等の予定時期・工事期間は？

**企画財政課長** 予定時期は未定、工事期間は1か月半位、かかる予定。

④公園化する内容は（例えば トイレ・あずまや・街灯等）

**企画財政課長** 今後地元の方々と相談して決めていきたい。

⑤ 公園の維持・管理体制は？

**企画財政課長** これも今後地元の方々と相談して決めていきたい。

**要望** 前向きに検討していただいております。地元としては、各地で災害の起きている時であり、現在緊急避難場所は小野沢公民館1箇所しかないことから、村の言われる緊急避難指定場所として1日も早い完成をお願いいたします。



旧役場庁舎



高橋良二 議員

## 防災上地区加入促進を

**答** 村民一丸になって進めていきたい

**問** 令和1年9月議会的一般質問で地区組織と防災部会について質問し、下記のように答弁いただいたが、その後の進捗状況をお聞きしたい。

①現在の世帯数と地区未加入世帯数は、(令和元年は、未加入世帯209世帯)

②地区未加入世帯については、災害時にどう対応するのか、困るのは、未加入世帯の方と思うが、どうか。令和元年の答弁では、まずは、近隣の地区へ加入していただくよう村のほうで、推進していくと言っています。その進捗状況は、以上質問します。

**村長** 地区役は行政・民館・JA等民間関係・外部団体等に大別できる。地区に未加入と防災部会は加入促進が難しく、まず命に係わる防災部会加入を促進できるようにすすめていきたい。

**総務課長** 地区未加入世帯220世帯で、未加入世帯のアンケートの結果8割が加入の意向はない、又意見交換会は出席者ゼロであった。地区



行政区画審議会答申の様子

長に地区加入内容の調査を行い、行政区画審議会にて協議した。全村民が加入するよう検討し、村民の皆様と一丸になって地区・防災部会加入を促進していく必要があると考える。

**要望** 何時起こるか分からない災害時にも安心して暮らせる為にも、1日も早く加入促進を図っていくべきと思う。



清沢正毅 議員

## 協働のむらづくりに向け、未加入者対応と集落支援員の活用は？

**答** 未加入者対応は最重要課題。集落支援員を活用して実現に向けて取り組む。

**問** 協働のむらづくり指針のパブリックコメントの結果はどうか？

**企画財政課長** コメントは1件もない。でも事前に地区役員・各団体長等29名位の意見は何っている。

**問** 行政経営の立場として、協働のむらづくり実現に向けて地区未加入者対応へどう取り組んで行くのか？

**村長** 村は文書で加入促進を進めてきたが思うような状況ではない。住民協働を進めるにあたっての重要課題であることは十分に認識している。今後いくつかの課題を整理し集落支援員も活用して地域との話し合いを深めていく。でも一番重要なのは地域が主体となって勧誘すべきであるとも考える。難しい課題ではあるが行政区画審議会でも議論しながら少しでも前に進められる様に取り組む。

**問** 集落支援員の活用を村はどう考えているのか？

**企画財政課長** 今までこの制度を活用して来なかったが、協働のむらづくり指針制定を機会に有効活用をは

かる。具体的にまだ活動内容を明確にしてないが、区長会および関係機関と十分に調整の上早めの運用に取り組む。

**要望** 最後に、地区未加入者対応は地区自主防災会の体制構築を切り口に、地域コミュニティ強化と絆づくりに結び付けてはどうか？そして地区加入のメリット・協働のメリットを理解してもらう努力をすべき。それには集落支援員制度を有効に活用し、協働のむらづくり指針のめざす姿の実現に向けて取り組んでいただきたい。



協働ハンドブック



高橋廣美 議員

## 人口増・活性化対策に 新たな雇用環境構築は

**答** 農業者支援が雇用創出に繋がる

**問** 人口減少や高齢化で農業をはじめ各種事業所での担い手不足をどう解決するかが問題です。アグリチャレンジセンターにおいて「援農」「新規就農支援」が行われているが、人手不足の解消と通年雇用による若者の地元定着を促すためには更に対策が必要だ。「特定地域づくり事業協同組合」という制度を考えたらどうか。

ならないのは農業者の支援です。しかしながら農閑期の収入確保を支援することが重要だ。



村が音頭をとり、雇用の一元化を図り、通年雇用を視野に入れた対策が必要と考える。  
**産業振興課長** 「特定地域づくり事業協同組合」は人口減少の著しい地域が対象で朝日村はまだその域に達していない。  
**村長** 朝日村への移住希望者は、①田舎の原風景の中で農業を生業として②安い土地にマイホームを建てたい③定年を迎えて田舎暮らしをしたい、という三つのタイプがあるが、この中で行政がフォローしなければ



林 邦宏 議員

## 3ヶ月使用したユニフォームを 新品価格で購入するのは

**答** 新品同様価格を確認し、評価し、購入する

**問** 檜山スノーテックは昨年3月迄は村の観光施設4箇所の指定管理者だった。指定管理契約10年間を8年間で契約破棄し3月末に撤退した。村の説明では、檜山との協議は令和2年2月からこれまで延べ12回開催し、初回の協議ではスキースクールユニフォーム他、総額1200万円の支払要請、そして可動式降雪機・圧雪車の払下げ要望等が提示されたと報告した。最終的にはスノーマシンのビニールカバーシート20基分60万円、スキースクールユニフォーム40着分197万円の総額257万円で収束させる為3月議会の補正予算で消耗品費として計上するからとの経過報告だった。9ヶ月に及ぶ協議内容は一切、議会には報告されず、これらの一連の対応は議会軽視した行動で、百戦錬磨の檜山と対処するには、行政と議会が一丸となって対応するのが妥当ではなかったか、非常に残念である。要求されている物品類は現物が存在しているも納品書・請求書・領収書等は

一切存在せず、行政が裏付け資料を松本市内の業者から取寄せ、議会に説明したというのが実態で困惑している。撤退を決めた以降に、檜山の総支配人は独断で、26の小学校に「あさひプライムスキー場を閉鎖する」と通達しこの行為によって予約小学校が13校に激減し、村は大変な不利益を被った。余りにもグレー掛かった箇所が多岐にわたっており苦慮致している。スノーマシンのビニールカバーシート20基分、当村からの製作依頼書・注文書等はあるのか。

**産業振興課長** 村からの製作依頼書・注文書等はありません。  
**問** スキースクールユニフォーム40着を行政が購入しなければならぬ必要性は。  
**課長・副村長** スキー場運営上不可欠なものであり、今後も継続し有効活用していく。  
**要望** 檜山の所持品を社会通念から逸脱した価格で購入するのではなく、現指定管理者のタジマに仲介するのが妥当ではないか。





中村文映 議員

## 「風食被害」の取り組みと今後の対策はいかに！

**答** 重要課題と捉え、対策に取り組んでいく

**問** 村は「風食被害」の原因をどう捉えているか。

**村長** 気候変動と農業の近代化がもたらした結果と捉えている。降雪が少なく根雪が無くなったり、圃場整備により一枚の畑が大きくなり、畔がなく風の遮りが無くなった。また、大型機械により土が細かくなり、風に舞いやすくなった。作物も葉野菜一辺倒になり麦の作付け等が無くなった。

**問** 取り組みの現状は

**産業振興課長** 平成元年から取り組み平成11年には風食防止協議会を立ち上げ、麦の作付けの促進、ロータリー掛のお願い、農家の意識向上の啓発活動を行ってきた。しかし、春野菜への影響、高齢化により作業負担増、管理する圃場が増加などの理由により、対策が進んでいない現状である。

**問** 村の取り組みは充分だったか。

**村長** 考えられることをやってきたが結果、今に繋がっている。もつすく協議会が開かれる、更に補助金を出すなど等、引き続き重要課題として取り組んでいきたい。

**産業振興課長** 職員意識として重要課題と捉え切れていない面もあった。今後重要課題として取り組んでいきたい。

**問** 山形村との連携は如何に

**村長** 観光振興とともに、農業分野でも今後の意見交換、連携をして取り組みたい。

**問** 風食防止対策係を置く考えはないか。

**村長** 現状では難しい。

**産業振興課長** 南西部風食防止協議会には専門的な職員がいるので、連携して進めていきたい。

**2月から回覧板を何故休止したか？**

**企画財政課長** コロナの感染拡大により、高齢者がいる世帯から回覧板中止の要望もあり、感染防止の観点から休止した。

**問** 村民の情報源として回覧板が一番の状況だが？

**企画財政課長** 回覧板が情報源として一番なのは理解している。しかし、この間重要なものは全戸配布、告知放送、ホームページで見いただいている。

**問** 4月からの発行予定は。

**企画財政課長** 今後開かれる、課長会議で意見を聞いて検討する。

**要望** パソコンやスマホが無い方もいます。生活スタイルも様々です。情報難民が出ないように、取り残される村民が出ないように対策を求めたい。



齊藤勝則 議員

## 新型コロナウイルス対策のコールセンターは

**答** 4月中旬に役場庁舎に開設したい

**問** 住民票が朝日で他地域にいる人、首都圏にいる学生や一般の人への対応は。またアレルギー対応をしっかりとすることが大事では。ワクチン接種後の対応はいかがか。

**住民福祉課長** 所在地で接種していただき当村へ連絡を取ってもらおう。また接種会場はトレーニングセンターにおいて行い、8人対応でやる。アレルギーについては15分の事後観察をする。

**デジタル化の問題点**

**問** デジタル化は弱者をつくらず高齢者、障がい者、デジタル環境になり多くの人達にやさしく進めて欲しい。なぜなら主人公は国民、県民、村民だから。ペーパーレスで財政運営はどのようになるのか。

**総務課長** 弱者は作らない。ペーパーレスによる財政の負担はあまりない。

**問** わからない村民もまだだいたいいると思う。わかりやすい教室を開いてもらいたい。

**村長、総務課長** 村民への周知につ



後期高齢者・目下パソコンに挑戦中です

いては、しっかりやっていきたい。メール、ラインほか従来のように回覧版でもやるつもり。財政面ではいまのデジタル予算は、8200万円だがペーパーレス化により143万円の効果がある。また効率化ばかりでなく村民の利便性も考えてやっていきたい。

# 住み良い朝日村はあなたが創る 2年後はあなたも『村会議員』に立候補!!

村議会選挙が行われて2年が経ち、丁度折り返しの年となりました。村議会選挙は前回、前々回と無投票での当選となりました。全国的にも議員のなり手不足が問題となっています。今回は公職選挙法改定や会議規則の改定をお知らせ

して、議会を知っていただくことで、次回選挙に沢山の皆さんが立候補していただくきっかけになればと考えています。今後も紙面の許す範囲で「議会とは」を発信していきたいと思ひます。

## そもそも『議会・議員』の役割って何？

地方公共団体（ここでは村）では、首長（村長）と議会議員を住民が直接選挙で選ぶ制度をとっています。これを三元代表制と言います。議会は、ともに住民の代表である首長と対等の機関として、相互の抑制と均衡、緊張関係を保ちながら地方自治体の運営の基本的事項を決定（議決）し、その執行を監視します。また、積極的な政策提言を行います。

よく議会と行政は「車の両輪」にたとえられますが、二元代表制の議会の役割から

考えると、最初から同じ方向に同じ速度で進む車輪では、議会の役割を果たせません。そのため、車に例えるならば

議会はアクセルとブレーキです。村民から選ばれた議員一人一人が、村民福祉の向上や、住みやすい村づくりの施策であると思えばアクセルを踏んで応援し、この施策は？と疑問に思えばブレーキを踏む。それが、議会及び議員の役割です。だから難しいことはありません。村民の皆さん自身の日頃の考えに照らしてジャッチすればいいんです。

## なり手不足解消なるのか疑問？ 町村議会議員選挙運動費公費負担

議員のなり手不足対策として選挙候補者のポスター制作や街宣車にかかる経費、また、従来認められなかったビラ配布も1600枚まで公費で負担する改正公選法が昨年6月に国会で成立しました。資金面での個人負担を軽減し、立候補しやすい環境を整えるのが狙いです。しかし、一方では町村議員立候補には

不要だった供託金15万円の納付が必要になりました。（供託金没収点は、有効投票を議員定数で割った数の10分の1）はたして立候補のハードルは下がったのか？「なり手不足」は選挙費用だけの理由ではなく、あらためて村民にもっと議会を身近に感じて頂くことが肝要かと思う、今回の公選法改正です。

## 多様化する立候補者を見据えて 村議会議規則を改定

3月定例会最終日に議員発議で「朝日村議会議規則」の一部が改正されました。今回の改正は、議員活動と家庭生活との両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環です。出産、育児、看護、介護など議員として活動するにあたって、議会への欠席事由を明確に表現するとともに、出産については母性保護の観点から産前産後の欠席期間を

産前6週間、産後8週間と明記しました。



## 議会活動に参加してみませんか！ —議会モニター募集—

村民が議会活動に気軽に参加していただく機会を設け、村民からの要望や提言を議会に届けていただいたり、議会がより民主的に運営されるよう助言をいただく「モニターさん」を募集します。

村民の方であれば年齢は問いません。残念ながら報酬は有りません。ご都合のつく時に議会・委員会の傍聴、モニター会議や議員との意見交換会に出席していただいたり、また「議会だより」を読んで意見や提案を寄せていただきたいと思います。是非ご参加ください!

お問い合わせ・申し込み  
TEL.0263-99-2001（議会事務局）  
Eメール：gikai@vill.asahi.nagano.jp

# 議員活動報告

## 地域を目で見て聞いて参加して

議員は、議員活動日誌のとおり沢山の諸会議・行事・研修及び視察を行っています。このコーナーでは、主だった活動についてご報告させていただきます。

### 地方自治政策課題研修会報告

1月26日、県議会議員研修実行委員会主催のもと、リモートで県議会代表の開会セレモニーののち講演としてソフトバンク(株) 公共事業推進室長、伊藤寿氏によるDX(デジタルトランスフォーメーション)がもたらす社会生活の変革について語られました。内容はソサイアティ5・0の実現によるスマートシティづくりとか、5Gにおける企業と自治体の協創とか全国各地の実証実験例とか、デジタル庁との検討、各自治体DXに向けた行政改革、農業、防災への展開など、これからの時代に即してDXが語られ、有意義な研修会でした。

(齊藤勝則)



リモートで開催された議員研修会

### 議会活動日誌

#### 1月

- 13 水 議会全員協議会・議会運営委員会
- 20 水 JA青年部朝日支部懇談会
- 22 金 議会全員協議会
- 26 火 **長野県地方自治政策課題研修会 11P**  
議会デジタル化検討委員会
- 31 日 議会だより発行日

#### 2月

- 4 木 松塩筑木曾老人福祉施設組合議会議運
- 5 金 松塩地区広域施設組合議会議会運営委員会
- 10 水 第1回臨時会・議会全員協議会
- 12 金 松本広域連合2月定例会
- 15 月 松塩筑木曾老人福祉施設組合議会2月定例会・全協
- 16 火 鉢盛中議会定例会
- 17 水 健康村推進協議会
- 18 木 松塩地区広域施設組合2月定例会
- 19 金 男女共同参画審議会
- 22 月 議会運営委員会

#### 3月

- 4 木 議会定例会本会議・議会全員協議会
- 5 金 議会定例会全員協議会
- 9 火 議会常任委員会・議会運営委員会
- 12 金 議会定例会本会議一般質問・議会全員協議会
- 15 月 朝日村社会福祉協議会評議員会
- 16 火 議会定例会本会議・全員協議会  
**行政視察(公民館・小学校) 11P**  
会議システム説明会
- 19 金 村地域公共交通協議会
- 23 火 松塩地区広域施設組合第2回環境保全協議会
- 24 水 村防災会議・行政区画審議会  
東筑摩郡村議会議長会総会
- 25 木 議会全員協議会  
森林林業経営管理制度検討会
- 26 金 土地開発公社理事会

### 公民館及び小学校トイレ改修工事視察

3月16日、3月定例議会閉会后、行政視察として朝日村中央公民館講堂及び小学校のトイレ改修工事の進捗状況を確認して参りました。これまで中央公民館講堂は長年にわたりアスベストの問題を抱えておりましたが、今回の改修工事でアスベストの除去を行うと同時に、地震や台風等といった災害時の避難所となるため耐震補強がしっかりとされておりました。

また、床にはしっかりとした基礎を入れ、床の強化をはかり窓ガラスにはペアガラスを採用。これにより熱効率を良くし、冷暖房の効果が向上。電気代等の経費削減につながる造りとなっております。大規模改修となりましたが、それに見合う造りとなっております。完成は令和3年5月31日を予定。小学校のトイレ改修は全12ヶ所を予定しており、内、既に改修が済んでいる3ヶ所を確認して参りました。和式トイレから洋式トイレへ。人感センサーライトへと現代風に工事がされております。児童・先生・保護者の方が安心して利用できる造りとなっております。



耐震工事の説明を聞く議員

(北村直樹)

# 村民の声



## 投票に行きましょう!!

朝日村選挙管理委員会

委員長 村澤 由人さん

新緑の季節となりましたが、心ならずも新型コロナウイルスによる病の為亡くなられた方々に心より弔慰を表し、病氣と闘って苦しい思いをしていらっしゃる方々が一刻も早く快復なされるよう心から願ってやみません。

このたび村議会議員より選挙管理委員に選任したいとお話がありました。私でよいのか迷いました。後日、3月議会において選挙され選挙管理委員4名、補充員4名が決定しました。任期4年の新たな委員会が3月27日発足し、委員長に就任しました。重責を担う覚悟

はできましたが、選挙の管理、執行を行うには村民の皆様方の多面にわたるご協力が必要ですので、よろしくお願い申し上げます。

「投票」は政治に参加する一人一人の大切な権利です。

村民、議会、皆様の声を多く寄せさせていただくとともに、他市町村の情報も多く収集して、如何にして投票していただけるのか、委員会一同頑張って探って参りたいと思います。

選挙の執行にあたりましては、感染症対策により皆様が安心して投票できますよう尽力して参ります。

時節柄皆様のご健勝をお祈りいたします。



## 全国町村議長会表彰を受けて

3月16日、15年以上村議を務めたとし、全国町村議長会より表彰をいただきました。この間、村民の皆様、歴代村長、行政の皆さん、議員の皆さんに大変お世話になりました。思い起こせば、1期目の自立の選択や新庁舎の提案など、今こうして新庁舎で、村政に携われること、とても感慨深いものがあります。今後も全力で村政の発展のため、頑張りたいと思います。

齊藤勝則

## 村内の施設やイベントに 議員が訪問して、 その取り組みや要望を聞く 地域密着のコーナー

### 第8弾「朝日村商工会」



## コロナ禍でも大奮闘

桜が咲き始めた4月1日、朝日商工会を訪問しました。植村会長、宮川指導員にご対応していただき、商工会の現状と今後の展望等お聞きしました。まず初めにお聞きしたのが、新型コロナウイルス感染症の村内事業者さんへの影響。「商工会管内企業では、倒産・廃業もなく苦しいながらも経営を維持している。商工会として各種給付金の申請指導、村への助成陳情、対策資金の斡旋などを緊急に行った」。また、商工会では会員以外の個人事業者や農家さんの、給付金申請のお手伝いも行っているとのことでした。そうした活動の成果が昨年は新規会員が14名増え明るい兆しもあるとのこと。

今年度の取り組みは「コロナ対応はもちろん、村と協力して後継者不足・事業継承を空き家対策と絡めて研究していきたい。また、今年は商工会が音頭を取ってコロナで中止になっている『大博覧会』を開催し「自然を豊かな朝日村」の情報発信をしたいとのことでした。今後に向け明るい展望が聞けた取材となりました。

(高橋 廣美)

## 編集後記

新型コロナ発生から一年が過ぎたが未だ収束が見えない。ワクチンはまだか？これももうしばらくかかりそう。さてコロナ後の社会はどうなるのだろう。東京一極集中から地方へはたまた働き方改革とか…。今私たちがいる朝日村を遠くから見てもみませんか。里山に花が咲き緑が濃くなってきました。農地にはレタスなど野菜が植えられ、なんともいえない田舎の風景です。そんな中に楽しい仕事がありそうです。

(高橋廣美)

発行責任者 議長 塩原智恵美  
編集委員 委員長 中村文映  
副委員長 高橋廣美  
委員 林 邦宏  
清沢正毅  
北村直樹



こちらから  
朝日村議会の  
ホームページを  
ご覧いただけます

我がむら再発見!

## ちょこっと訪問



笑顔の素敵な植村会長、宮川指導員

## 議会だよりをアプリで お楽しみください



▶動画の再生にはスマートフォン用、  
無料AR(拡張現実)アプリ  
「COCOAR」を  
インストールしてください。



※アプリを立ち上げてスマートフォンを画像にかざすとコマ映像が再生されます。  
※「COCOAR」はスターティアラボが運営するアプリです。  
※アプリはご利用の機種・環境により動作しない場合があります。  
※通信費はお客様のご負担となります。  
※この動画は次号の発行(2ヶ月間)までご覧いただけます。